

# エネルギー環境教育ガイドライン 2013



## はじめに

エネルギー資源の獲得をめぐる国際情勢や地球温暖化問題に示されるように、持続可能な地球社会を構築していくうえでエネルギー・環境問題は人類の当面する最重要課題のひとつと言えます。わが国においても、かねてよりエネルギーの安定的な供給や温暖化対策への取り組みが課題となってきましたが、加えて東日本大震災による原子力発電所事故を契機にわが国のエネルギー政策や温暖化対策のあり方について議論が広がっており、喫緊の国家的、国民的課題となっています。

エネルギー問題は国民生活や経済活動に直結する課題であり、また継続的に取り組まなければならない長期的課題でもあります。したがってその解決には国民一人ひとりがエネルギー問題を自らの課題として理解し、考え、判断し、行動することが不可欠です。とりわけ次代を担う子どもたちには継続的に関心を持ち、課題解決に向け主体的かつ適切に判断し行動できる能力を身に付けることが期待、要請されています。

現在、学校教育においてはこれらに関わる知識や技能をさまざまに学習していますが、各教科や各学年、各学校段階ごとに個別に扱われており、一貫した問題意識を育み、行動に結びつけていくことが難しくなっています。

このような観点から当センターでは、エネルギー環境教育検討委員会を設置し、①エネルギー環境教育を通じてエネルギー・環境問題に関わる知識や技能を体系的にかつ相互関連を持つものとして学習できるよう、②学習指導要領に沿って、教科別、学校段階別に扱う内容をわかりやすく一覧できるものとし、また③授業で扱う事項についても具体的に示すようにする、といった点に留意して検討を重ねてまいりました。

本『エネルギー環境教育ガイドライン2013』はこの成果をとりまとめたものです。全国各地でエネルギー環境教育に取り組む先生方の指針としてお役立ていただければ幸いです。

最後になりましたが、ご多忙の中、本ガイドラインの編集にあたってご協力いただいた委員の皆様にご心より感謝申し上げます。

2013年7月

一般社団法人 新・エネルギー環境教育情報センター

## 本ガイドラインの構成

本ガイドラインは、

「持続可能な社会の構築をめざし、エネルギー・環境問題の解決に向け、生涯を通じて主体的かつ適切に判断し行動できる人間を育成する」ことを目標としたエネルギー環境教育を進めるための指針であり、現行学習指導要領をふまえ、教科別、学年別、学校段階別に取り扱われる事項を体系的かつ相互に関連を持つものとして示すものです。

「概要編」では、

エネルギー・環境問題およびエネルギー環境教育のあり方について図を示し解説しています。後に続く「本編」のまとめであり、各論の理解を促進する位置づけです。

「本編」では、

冒頭の「1. 生涯学習としてのエネルギー環境教育の全体像」では、背景となる課題認識を示したうえでエネルギー環境教育に求められるポイントと5つの基本コンセプトを詳述しています。

続く「2. 学校教育におけるエネルギー環境教育実践にあたっての基本的考え方」「3. 学校教育におけるエネルギー環境教育の目標」「4. 学校教育における主な教科でのエネルギー環境教育の内容」では、学校教育における位置づけを明らかにし、学校段階ごとの目標を設定し、観点別に目標を示しています。さらに教科別に取り扱われる内容を整理してあります。

後段の「5. 教科別エネルギー環境教育の内容一覧」「6. 学校段階別エネルギー環境教育の内容一覧」「7. 学校段階・教科別エネルギー環境教育の具体的学習事項・方法」では、教科別および学校段階別に学習すべき内容およびその具体的な方法を基本コンセプトに沿って一覧としていますので、体系的な認識、相互の関連の理解が容易です。なお発展的な学習や総合的な学習の時間を考慮し、一部学習指導要領を超える内容も示してあります。

# 目 次

## 【ガイドライン概要編】

エネルギー環境教育とその必要性・・・・・・・・・・・・・・・・	6
（1）エネルギー・環境問題の全体像	
（2）エネルギー環境教育における「関わり合い」の全体像	
（3）エネルギー環境教育の本質について	

## 【ガイドライン本編】

1. 生涯学習としてのエネルギー環境教育の全体像・・・・・・・・	12
（1）エネルギー・環境問題の現状と課題	
（2）エネルギー環境教育の考え方	
（3）エネルギー環境教育に求められるもの	
（4）エネルギー環境教育の目標	
2. 学校教育におけるエネルギー環境教育実践にあたっての基本的考え方・・・・	18
（1）学校教育におけるエネルギー環境教育の位置づけ	
（2）学校教育におけるエネルギー環境教育のポイント	
（3）学習によって期待される成果・効果	
3. 学校教育におけるエネルギー環境教育の目標・・・・・・・・	23
（1）学校教育におけるエネルギー環境教育の目標	
（2）各学校段階におけるエネルギー環境教育の目標	

4. 学校教育における主な教科でのエネルギー環境教育の内容	26
(1) 小学校	
(2) 中学校	
(3) 高等学校	
5. 教科別エネルギー環境教育の内容一覧	37
(1) 生活科 (小学校)	
(2) 社会科 (小学校～中学校) 地理歴史科／公民科 (高等学校)	
(3) 理 科 (小学校～高等学校)	
(4) 家庭科 (小学校・高等学校) 技術・家庭科 (中学校)	
6. 学校段階別エネルギー環境教育の内容一覧	44
(1) 小学校	
(2) 中学校	
(3) 高等学校	
7. 学校段階・教科別エネルギー環境教育の具体的学習事項・方法	52
(1) 小学校－①生活科 ②社会科 ③理科 ④家庭科	
(2) 中学校－①社会科 ②理科 ③技術・家庭科 (技術分野) ④技術・家庭科 (家庭分野)	
(3) 高等学校－①地理歴史科／公民科 ②理科 ③家庭科	